

平成 2 1 年度一般会計当初予算説明資料

4 款 衛生費

4 項 医薬費

医療政策課（内線：7195）

2 目 医務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
医師確保対策推進事業	92,249	72,856	19,393				92,249	
トータルコスト	160,186千円（前年度：129,185千円）							
従事する職員数	正職員：8.2人							
主な業務内容	医師確保対策・専門研修支援事業事務用務、ドクターバンク派遣調整、地域医療体験研修、臨床研修対策、奨学金募集・選考・貸付							

説 明

1 事業の目的

全国的に医師不足が問題となる中、本県においても医師不足による問題が顕在化してきており、県内の医療体制の確保に大きな支障を及ぼさないよう医師の確保を総合的により一層推進する必要がある。

2 事業の内容

(1) 【新規】県内医療機関求人情報発信事業

県内医療機関の医師求人情報について、特に県外からの医師確保を促進するため、民間の医師就職情報サイトに特設ページを設けて掲載し情報発信を強化することにより、県内医療機関の早急な人材確保を支援する。

(2) 各種医師確保対策

時点	実 施 策		
大 学 医 学 部 在 学 中	○医師養成確保奨学金貸与事業		
	鳥取大学医学部地域枠入学者、県内外の大学医学部入学者に対する奨学金の貸付及び奨学生の選考、制度の周知を行う。卒業後に一定期間の県内勤務を行った場合は、その返還を免除する。		
	鳥取大学 医学部 地域枠 入学者枠	貸付対象者	鳥取大学医学部（医学科）地域枠入学者
		貸付枠	新規：5人以内 継続：15人
		奨学金の額	月額12万円（年額1,440千円）
		返還免除	卒後、返還猶予期間内（貸与期間の1.5倍に相当する期間で、臨床研修期間は除く）に知事の指定する県内医療機関に勤務した場合に返還免除
	一般枠	貸付対象者	県内外の大学医学部入学者
		貸付枠	新規：5人以内 継続：25人
		奨学金の額	月額10万円（年額1,200千円）
		返還免除	卒後、返還猶予期間内（貸与期間の2倍に相当する期間（最大9年）で、臨床研修期間は除く）に知事の指定する県内医療機関に貸与期間の1.5倍に相当する期間（最大6年）勤務した場合に返還免除

時点	実 施 策								
前ページからの続き	<p><b>○とっとり地域医療を支える医師養成事業</b>  国の「平成19年度緊急医師確保対策」に基づき、平成21年度より設置される鳥取大学医学部特別養成枠入学者に対する奨学金の貸付を開始する。</p> <table border="1" data-bbox="279 347 1356 560"> <tr> <td>募集対象</td> <td>県内高校卒業（予定）者又は鳥取県に縁のある者</td> </tr> <tr> <td>貸付枠</td> <td>5人以内</td> </tr> <tr> <td>奨学金の額</td> <td>月額15万円（年額1,800千円）</td> </tr> <tr> <td>返還免除</td> <td>卒業後、一定期間（貸与期間の1.5倍に相当する期間）、知事が勤務を命じる県内の病院等に勤務した場合に返還免除</td> </tr> </table> <p><b>○【拡充】地域医療体験研修推進事業</b>  県内外の大学医学部の学生を対象に、県内の医療機関において地域の医療の実際を体験できる研修会を開催し、卒業後の県内定着の促進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県外医学生の参加を促進するため、参加学生の旅費・宿泊費を県が負担する。【拡充】</li> <li>・ 医師、研修医等と行う「意見交換会」について、看護学生の現場体験研修会と合同で実施する。</li> </ul>	募集対象	県内高校卒業（予定）者又は鳥取県に縁のある者	貸付枠	5人以内	奨学金の額	月額15万円（年額1,800千円）	返還免除	卒業後、一定期間（貸与期間の1.5倍に相当する期間）、知事が勤務を命じる県内の病院等に勤務した場合に返還免除
募集対象	県内高校卒業（予定）者又は鳥取県に縁のある者								
貸付枠	5人以内								
奨学金の額	月額15万円（年額1,800千円）								
返還免除	卒業後、一定期間（貸与期間の1.5倍に相当する期間）、知事が勤務を命じる県内の病院等に勤務した場合に返還免除								
初～期卒業後臨床研修2年	<p><b>○【新規／拡充】臨床研修医師確保支援事業</b>  県内の指導医養成を促進するため、厚生労働省が定める基準を満たす指導医講習会の開催を鳥取県医師会及び鳥取大学医学部に委託する。【新規】  （委託料：1,165千円×2箇所＝2,330千円）  鳥取大学医学部、県内の各臨床研修指定病院と連携して「鳥取県臨床研修指定病院協議会」による各種研修医確保事業の実施を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業内容拡充のため、負担金額を増額する。（負担金額1,750千円→2,100千円）【拡充】</li> </ul>								
後～期卒業後臨床研修5年目	<p><b>○専門研修医師支援事業</b>  「鳥取県医師登録・派遣システム（鳥取県ドクターバンク）」に「専門研修医師支援事業」を設け、募集、選考、研修派遣を行う。</p> <table border="1" data-bbox="279 1388 1356 1646"> <tr> <td>概要</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鳥取県ドクターバンクの定員枠を利用し、希望する医師を県職員として採用し、県外病院に対して研修派遣（6ヶ月～2年）を行う。</li> <li>・ 研修医師に係る人件費は県負担。（業務に係る手当を除く。）</li> <li>・ 研修修了後は、研修期間に相当する期間の県内勤務を求め、習得技術の県内医療への還元を求める。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>定員</td> <td>3名以内</td> </tr> <tr> <td>募集・選考</td> <td>期間を限定して公募し、医療関係者等による選考を行う。</td> </tr> <tr> <td>研修テーマ</td> <td>本県で必要とされる分野にある程度限定する。 （救急、総合医療、がん診療、小児、周産期など）</td> </tr> </table>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鳥取県ドクターバンクの定員枠を利用し、希望する医師を県職員として採用し、県外病院に対して研修派遣（6ヶ月～2年）を行う。</li> <li>・ 研修医師に係る人件費は県負担。（業務に係る手当を除く。）</li> <li>・ 研修修了後は、研修期間に相当する期間の県内勤務を求め、習得技術の県内医療への還元を求める。</li> </ul>	定員	3名以内	募集・選考	期間を限定して公募し、医療関係者等による選考を行う。	研修テーマ	本県で必要とされる分野にある程度限定する。 （救急、総合医療、がん診療、小児、周産期など）
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鳥取県ドクターバンクの定員枠を利用し、希望する医師を県職員として採用し、県外病院に対して研修派遣（6ヶ月～2年）を行う。</li> <li>・ 研修医師に係る人件費は県負担。（業務に係る手当を除く。）</li> <li>・ 研修修了後は、研修期間に相当する期間の県内勤務を求め、習得技術の県内医療への還元を求める。</li> </ul>								
定員	3名以内								
募集・選考	期間を限定して公募し、医療関係者等による選考を行う。								
研修テーマ	本県で必要とされる分野にある程度限定する。 （救急、総合医療、がん診療、小児、周産期など）								
病院卒等後勤6年目以降	<p><b>○【拡充】医師確保対策活動経費</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ メールマガジン等による情報提供、PR等活動</li> <li>・ 県内勤務を希望する医師との直接交渉活動</li> <li>・ ドクターバンク制度による県内勤務医師確保（子育て等離職医師復職支援研修含む。）</li> <li>・ 地域医療支援事業（代診医派遣）</li> </ul>								